

データ活用の技術・演習問題

演習問題 1 データ分析を行なう場合、分析対象となるデータ項目は、大きく質的データと量的データに分類することができます。実際のデータ分析では、この質的データと量的データを正しく認識する必要があります。

下の表は、ある会社の受発注データ（データ項目）と考えて下さい。

下記のデータ項目より、質的データと量的データを No で抽出して下さい。

※どちらにも分類できないデータ項目は抽出する必要はありません。

No	項目の分類	項目名	タイプ	No	項目の分類	項目名	タイプ
1	JOB情報	J O B No	数値	26	発注情報	発注書 No	数値
2		J O B 期間(開始)	日付	27		発注明細 No	数値
3		J O B 期間(終了)	日付	28		支払ステータス	文字
4		J O B 担当者	文字	29		支払変更ステータス	文字
5	受注情報	受注 No	数値	30		発注件名	文字
6		主管部門	文字	31		発注担当者	文字
7		得意先	文字	32		発注部門	文字
8		受注件名	文字	33		発注費目	文字
9		受注担当者	文字	34		発注種別	文字
10		受注部門	文字	35		仕入先	文字
11		業務区分	数値	36		前渡金フラグ	文字
12		受注明細 No	数値	37		勘定科目	文字
13		得意先納品予定日	日付	38		発注税コード	数値
14		得意先納品日	日付	39		発注通貨	文字
15		請求ステータス	文字	40		発注金額	数値
16		請求変更ステータス	文字	41		手数料額	数値
17		費目名称	文字	42		損益情報	利益額
18		費目補助	文字	43	利益率		数値
19		種別	文字	44	会計情報	会計伝票番号	文字
20		受注税コード	数値	45		伝票タイプ	文字
21		受注通貨	文字	46		伝票日付	日付
22		売上計上日	日付	47		原価センタ	文字
23	受注金額	数値	48	会計費目		文字	
24	値引額	数値					
25	売上高	数値					

【解答イメージ】

質的データ：1,3,7,...

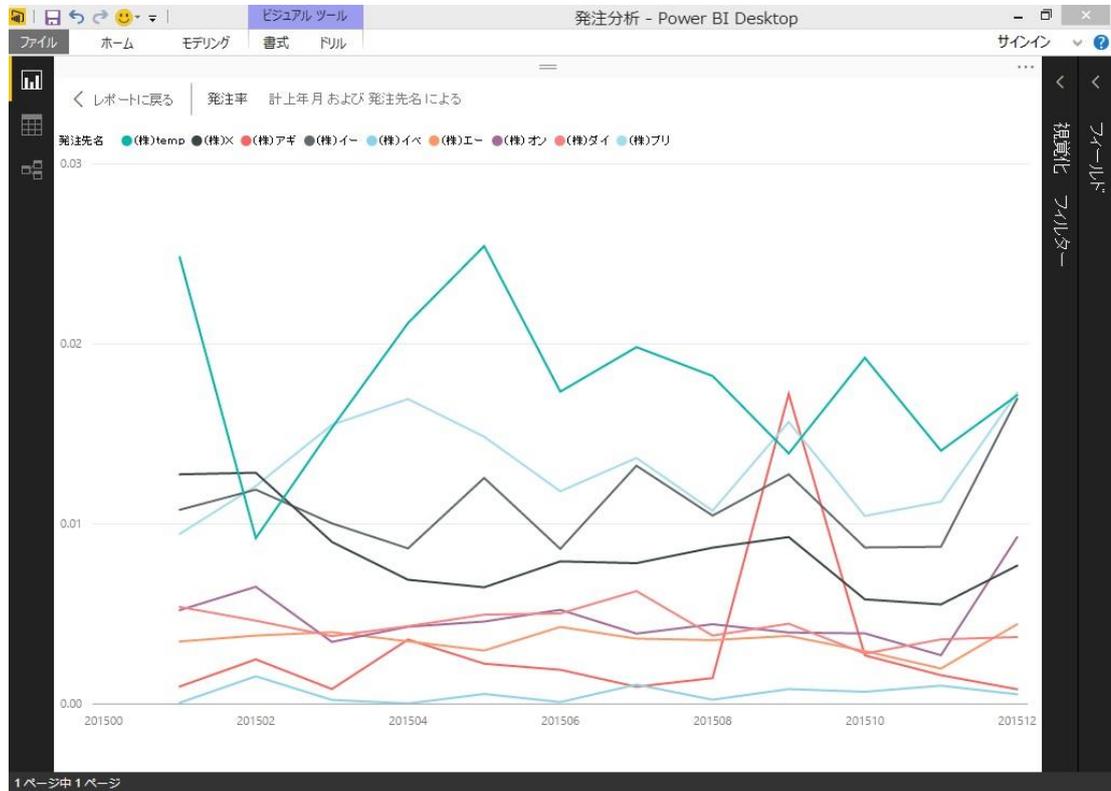
量的データ：2,9,10,...

演習問題 2 前述のようなデータが1年分あった場合、そのデータを使って、売上と仕入先への発注額に
相関関係（比例関係）があるかどうかを調べたいと思います。

EXCELを使う前提で、前述のデータをどのように加工したら、相関関係が調べられるか、
その手順を書き出して下さい。

最終的に以下のようなグラフで表現できるようにして下さい。

下記グラフの発注率とは、（発注額÷売上額）です。



【解答イメージ】

1. データから XX 項目と YY 項目を抜き出し、月別合計を EXCEL 関数で計算する。
2.
3.
4. EXCEL の一つの表に ZZ 項目と YY 項目を並べ、 $ZZ \div YY$ をその横列に算出する。
5. 上記表を使って、グラフを書く。